



©宮城県・旭プロダクション



セーフティ123通信

発行：宮城県・みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会

「セーフティ123通信」は、交通安全キャンペーン「セーフティ123」の参加者を応援する情報紙です。

セーフティ123に参加されているみなさん！宮城県内を走るドライバーのみなさん！安全運転してますか？

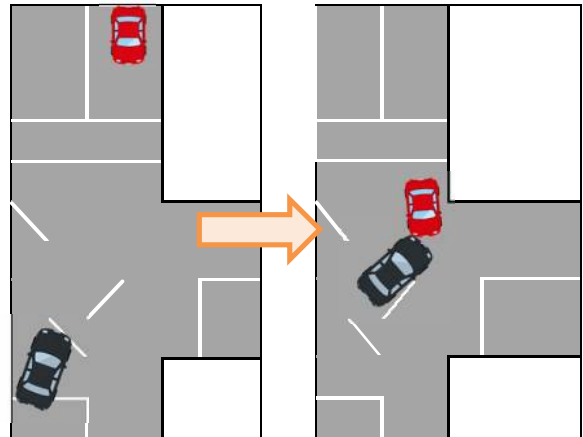
事故事例から学ぶ安全運転 テーマ 「先に行けると思った…」

【事故概要】

交差点で右折待ち中、遠方から接近する対向車との距離が十分にあると思い込み、右折したところ、直進中の対向車と衝突したもの。

ドライバー語録

「右折する前、ちゃんと対向車を見ていたのに。」
「対向車との距離は十分あって先に行けると思って右折しました。」
「でも、遠くに見えていたはずの対向車が、思っていたよりも近くに…」



対向車の見え方には、こんな落とし穴が！！

人間の目の特性として、個人差はありますが、物体が左右など横に移動する場合には、目測で速度や距離などを概ね正しく認識することができます。

しかし、物体が前方から向かってくる場合には、物体の大小による錯覚などの作用が働くため、目測で速度や距離などの情報を正しく捉えることが非常に難しくなります。同じ位置の物体でも、大きい物体は近くにあるように見え、小さい物体は遠くにあるように見えます。

特に、目測速度は、実際の速度よりも遅く捉えてしまう傾向があるため、つい先に行けると思っていたはずが、すぐそこに対向車が出てヒヤッ!!とすることも。



右折する場合には、こんな危険も

交差点を右折してひと安心と思いきや、次の瞬間「ドンっ」という音が…1台の自転車が右方向から左方向に走行していたことに全く気付かなかった。前をちゃんと見ていたから自転車を見落とすなんてありえないはずなのに…実は、自転車が運転席のピラー部分と重なり、すっかり姿が隠れることがあります。皆さん、左右の安全確認は当然のことですが、このような危険も潜んでいますので、**ピラー部分など見えていない箇所を「見ようとする努力」**も必要です。

※ ピラーとは・・・窓柱（車の屋根部分を支えている柱の部分）

「第33回セーフティ123キャンペーン」実施期間中

- セーフティ123キャンペーンの実施期間は令和8年6月15日から10月15日までの123日間となっています。
皆さん、123日間、無事故・無違反の達成を目指して安全運転を心がけましょう。
- 実施期間終了後、1年以上の無事故無違反を達成された方には「SDカード」が送付されます。
SDカード優遇店で提示すると割引や優遇特典などを受けることができます。

	企業団体様からの協賛金（10万円、10以上）又は提供品を受け付けております。 なお、協賛金50万円以上は、「特別協賛企業・団体」とさせていただきます。 協賛金は、令和8年9月30日（水曜日）まで募集しています。 協賛金は、無事故無違反を達成したチームに贈呈される賞品の購入に活用させていただきます。 協賛企業団体名は、県公式ホームページやセーフティ123キャンペーンパンフレットなどに掲載して広くお知らせします。
協賛金 お振り込み先	◆口座名義：みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会 ◆口座番号：七十七銀行県庁支店 普通 9045881

令和8年宮城県秋の交通安全県民総ぐるみ運動について

秋の交通安全県民総ぐるみ運動が、9月21日（月）から9月30日（水）まで実施されます。

※9月30日（火）は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

☆ 運動重点 ☆

- ①〈歩行者〉歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- ②〈自動車〉夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」
- ③〈自転車〉自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底



自動車損害賠償責任保険・共済制度（自賠責保険）について

全国における令和7年の交通事故発生件数は約29万件、死傷者数は約34万件であり、誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る状況です。

また、自賠責保険の有効期限切れ等によって無保険車両となった車両による交通事故も依然として発生しています。

自賠責保険は、自動車損害賠償補償法に基づき、すべての車やバイクなどに加入が義務付けられている強制保険です。

自賠責制度の詳しい内容は下記ホームページからご覧ください。

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jibaiseiki/> 自賠責保険・共済ポータルサイト | 国土交通省